

経営アシスト学科 2025 年度

科目名	ビジネス実務Ⅲ A			科目コード	31153101	
区分		開講時期		時間数	単位数	企業連携
必修	講義	2 年次	前期	56	3	無
授業の概要・目的	日々変化・進歩しているビジネス社会で働く「人材」には、仕事を処理するために必要な専門知識はもとより、基本的な社会常識やビジネスマナー、さらには優れたコミュニケーション能力が必要となってくる。 そのために必要な社会常識、ビジネスマナー、コミュニケーション能力の習得を目的とした講義内容を 1 年次からレベルアップさせることを目的とする。					
到達目標	自ら即就職活動ができるようになり、社会人として必要なマナー（期日厳守）・礼儀（挨拶状）を身に付け、早期出社ができるようにする。 そして、漢字力・文書力を身に付け活用できる。					
評価項目	期末試験（65%）、出欠席（5%）、提出物（30%）					
評価基準	期末試験：各単元の理解度をはかる試験を実施し評価する。 ※出席率が 80%未満の場合は、評価対象としない。					
担当教員	藤野 流光			常勤		
実務経験者による授業						
テキスト・参考文献	ビジネスマナー基本テキスト（日本能率協会マネジメントセンター）					
関連科目						
授業計画	1. ビジネス文書の基本マナー 7 コマ ①ビジネス文書：社内文書・社外文書 ②ビジネス文書：挨拶状の書き方（暑中見舞い・年賀状・年末挨拶状など） 2. 慶弔・贈答・会食のマナー 7 コマ 3. 卒業研究準備 10 コマ					

経営アシスト学科 2025 年度

科目名	ビジネス実務ⅣA			科目コード	31153201	
区分		開講時期		時間数	単位数	企業連携
必修	講義	2 年次	後期	49	3	無
授業の概要・目的	1 年次で学んだ一般常識、マナーの知識を活かし、さらなるレベルアップを目指すため、該当する検定を受験する。 この知識と今までの授業や実習などで得た知識を活かし、就職活動に挑む強い心を育む。 また、社会人としての心構えを身につける。					
到達目標	任意検定の受験 ①社会人常識マナー検定 ②ビジネス文書検定 ③秘書検定 ④漢字検定					
評価項目	期末試験（95%）、出欠席（5%）					
評価基準	期末試験：各単元の理解度をはかる試験を実施し評価する。 ※出席率が 80%未満の場合は、評価対象としない。					
担当教員	藤野 流光			常勤		
実務経験者による授業						
テキスト・参考文献	ビジネスマナー基本テキスト（日本能率協会マネジメントセンター） プリント対応					
関連科目						
授業計画	1. テーブルマナー 2 コマ 2. 検定対策 10 コマ ①社会人常識マナー検定 ②ビジネス文書 ③秘書検定 ④漢字検定					

経営アシスト学科 2025 年度

科目名	卒業研究			科目コード	31148901	
区分		開講時期		時間数	単位数	企業連携
必修	演習	2 年次	後期	106	4	無
授業の概要・目的	2 年間の学びを活かし、各自が社会問題に関するテーマを設定し、現状分析や企業の取り組みを調査し、SDGs を絡めたレポート・プレゼンを作成する。企業インタビューなどを通じて社会的責任についても考察する。卒業研究発表会でレポートの報告を行う。					
到達目標	2 年間の学びを活かし、自信を持って自分のテーマについて発表できるようになる。そのためにインタビューや考察、分析など、自分の持てる力を発揮し、達成していく。					
評価項目	レポート（60%）、発表（35%）、出欠（5%）					
評価基準	レポート：課題発見から課題解決までのプロセスをまとめたレポートにより評価する。 発表：他者評価により評価する。 ※出席率が 80%未満の場合は、評価対象としない。					
担当教員	藤野 流光			常勤		
実務経験者による授業						
テキスト・参考文献	ホームページより引用した資料や web 上での情報、企業よりインタビューを行うなどして参考資料とする。					
関連科目	経営入門					
授業計画	・ テーマの決定 ・ どの企業が関連しているのかを調べ上げる ・ 企業努力と社会的責任について知る ・ 自分なりの考え・解決策をエビデンスをもってレポートにまとめ上げる ・ 発表用資料の作成と展示用資料の作成、発表					

経営アシスト学科 2025 年度

科目名	日経ストックリーグ			科目コード	31149001	
区分		開講時期		時間数	単位数	企業連携
必修	演習	2 年次	後期	110	4	無
授業の概要・目的	日経ストックリーグは、野村ホールディングス・日本経済新聞社が主催する投資学習プログラムを通じて、経済や投資の重要性を学び、グローバルな視野を養うことを目的としている。講義内容には、経済基礎、投資理論、株式市場の仕組み、ポートフォリオの構築が含まれる。					
到達目標	・各チームがレポート A4 用紙 30 枚を日経ストックリーグへ提出 ・投資という資産運用方法を学ぶ ・社会経済に興味関心を持つ。また、解決策についても考えていく。					
評価項目	・チームレポートの評価 50% ・個人レポートにおける評価 25% ・プレゼン発表 20% ・出欠席 5%					
評価基準	レポート：社会経済に基づいた課題に対しての解決策をまとめたレポートにより評価する。 ※出席率が 80%未満の場合は、評価対象としない。					
担当教員	藤野 流光			常勤		
実務経験者による授業						
テキスト・参考文献						
関連科目	経営入門					
授業計画	・株式投資の基礎知識 ・投資テーマ選定 ・ポートフォリオ作成 ・投資家へのアピール ・レポート作成 30 枚 ・500 万円分仮想投資 ・東京研修を活用。企業訪問し、ヒアリングを行う。					

経営アシスト学科 2025 年度

科目名	経営入門			科目コード	31154801	
区分		開講時期		時間数	単位数	企業連携
必修	講義	2 年次	前期	15	1	無
授業の概要・目的	経営と世の中との繋がりを考え、社会の課題を解決していく力を育む。					
到達目標	自らのアイディアでビジネスモデルを作成し、プレゼンする。					
評価項目	期末テスト 50%、提出課題 45%、出欠 5%					
評価基準	期末試験：授業で学んできた重要語句や意味、経営の構造等について問うような科目試験を行なう。その試験結果により判定し評価する。 提出課題：授業中に指示された提出課題の内容・達成度により評価する。 ※出席率が 80%未満の場合は、評価対象としない。					
担当教員	松山 友紀			常勤		
実務経験者による授業						
テキスト・参考文献	オリジナルプリント					
関連科目	日経ストックリーグ 卒業研究					
授業計画	1. 経営の基本概念 2. 課題の発見と原因究明 3. ビジネスモデル基礎構造 4. フィールドワーク 5. 課題解決のビジネスモデル作成					

経営アシスト学科 2025 年度

科目名	中小企業支援概論				科目コード	31148301	
区分		開講時期			時間数	単位数	企業連携
必修	講義	2 年次	前期	15	1	無	
授業の概要・目的	税理士、司法書士、弁護士、社会保険労務士、経営者の方々と連携し、様々な事例を基に各事案でどのような対応が必要かを考えていく。問題発見力を中心に身につけていく。						
到達目標	・各専門家から実践的な中小企業支援の手法を学び、横断的な視点を持つことができるようになること。						
評価項目	・ 期末試験（85%） ・ 出欠席（5%） ・ 提出物（10%）						
評価基準	期末試験：授業内容に対しての科目試験を行う。その試験結果により判定し評価する。 ※出席率が 80%未満の場合は、評価対象としない。						
担当教員	守井 照久				非常勤		
実務経験者による授業	平成 20 年税理士登録。「未来デザイン決算書」を活用した「未来経営会議」の開催を中心にコンサルティング活動を展開。「未来会計マスター講座」（岡山開催）の講師を担当。中小企業経営者の最も身近な専門家として、他土業のパートナーと連携しながら「中小企業支援」に積極的に取り組んでいる。						
テキスト・参考文献	オリジナルプリント						
関連科目							
授業計画	・ 中小企業支援について 中小企業支援の基礎 ・ 法務について 中小企業支援に必要な法務基礎 ・ 労務について 中小企業支援に必要な労務基礎 ・ 社長学について 社長とは ・ 中小企業支援概論まとめ						

経営アシスト学科 2025 年度

科目名	ビジネスモデル基礎			科目コード	31152201	
区分		開講時期		時間数	単位数	企業連携
必修	講義	2 年次	前期	30	2	無
授業の概要・目的	外部コンテストに向けたビジネスプランを考え、プレゼン発表を行う。					
到達目標	自由な発想で考え、綿密な分析により成果を出す。グループで協力することでチームワークを身に付ける。					
評価項目	プレゼンテーション(50%)、提出物(45%)、出欠席(5%)					
評価基準	プレゼンテーション：プレゼン発表を行い他者評価により評価を行う。 ※出席率が 80%未満の場合は、評価対象としない。					
担当教員	大森 晴行			常勤		
実務経験者による授業						
テキスト・参考文献	マーケティング見るだけノート、マンガでやさしく分かる事業計画書					
関連科目						
授業計画	「グループディスカッション」 ・ STP 分析 ・ SWOT 分析 ・ ペルソナ ・ ビジネスプランの作成					

経営アシスト学科 2025 年度

科目名	ビジネスモデル演習			科目コード	31151701	
区分		開講時期		時間数	単位数	企業連携
必修	演習	2 年次	前期	30	2	無
授業の概要・目的	マーケティングの売れる仕組みを体系的に考え、提案していく。ビジネスプランの策定も視野に入れ挑戦していく。					
到達目標	・マーケティングの基礎を学び、売れる仕組みを体系的に考えられるようになる。 ・時代のトレンドや変化に関心を持ち、自分なりの感覚を持つことができる。					
評価項目	期末試験（55%）、確認テスト（20%）、出欠席（5%）、プレゼン（20%）					
評価基準	期末試験：授業内容に対しての試験を行う。その結果により判定し評価する。 ※出席率が 80%未満の場合は、評価対象としない。					
担当教員	山本 里志			非常勤		
実務経験者による授業	約 20 年間の流通小売業での経験を生かし財務分析・商品開発・市場分析・他社分析・販売計画の作成などの支援業務を授業に生かす。					
テキスト・参考文献						
関連科目	ビジネスモデル基礎					
授業計画	・マーケティングの全体像 ・セグメンテーション ・ターゲティング ・ポジショニング ・マーケティング・ミックス					

経営アシスト学科 2025 年度

科目名	スキルアップ演習Ⅰ			科目コード	31154501	
区分		開講時期		時間数	単位数	企業連携
必修	演習	2 年次	前期	85	4	無
授業の概要・目的	資格取得に向けた学習計画を自ら立て、実行する。					
到達目標	日商簿記検定 2 級合格程度 FP3 級合格程度 FP2 級合格程度					
評価項目	期末試験（60%）、確認テスト（25%）、検定結果（10%）、出欠席（5%）、					
評価基準	期末試験：日商簿記 2 級程度、FP3 級程度、FP2 級程度の知識を問うような科目試験を行なう。その試験結果により判定し評価する。 検定・模試：検定・模試試験の結果により評価する。 ※出席率が 80%未満の場合は、評価対象としない。					
担当教員	藤野 流光			常勤		
実務経験者による授業						
テキスト・参考文献	「合格テキスト日商簿記 2 級商業簿記」「合格テキスト日商簿記 2 級工業簿記」 「合格テキスト日商簿記 3 級簿記」 「みんなが欲しかった FP の教科書 2 級」「みんなが欲しかった FP の教科書 3 級」 TAC 出版					
関連科目	スキルアップ演習Ⅱ					
授業計画	「簿記科目」 個別論点、答練、簿記模擬試験を並行して行う。 ・ 商業簿記Ⅰ～Ⅲ、工業簿記Ⅰ～Ⅲの個別論点復習 ・ 問題答練：本試験に合わせ、第 1 問から第 3 問までの単元別問題練習 ・ 模擬試験：本試験と同等レベルの模擬試験問題 「FP 科目」 資格検定用の問題集やプリントを用い講義を進めていく。 1. ライフプランニングと資金計画 2. リスクマネジメント 3. 金融資産運用 4. 不動産 5. リスク管理 6. タックスプランニング 7. 相続・事業承継 8. 総合問題演習					

経営アシスト学科 2025 年度

科目名	スキルアップ演習Ⅱ			科目コード	31154601	
区分		開講時期		時間数	単位数	企業連携
必修	演習	2 年次	前期	86	4	無
授業の概要・目的	資格取得に向けた学習計画を自ら立て、実行する。					
到達目標	日商簿記検定 2 級合格程度 FP3 級合格程度 FP2 級合格程度					
評価項目	期末試験（60%）、確認テスト（25%）、検定結果（10%）、出欠席（5%）					
評価基準	期末試験：日商簿記 2 級程度、FP3 級程度、FP2 級程度の知識を問うような科目試験を行なう。その試験結果により判定し評価する。 検定・模試：検定・模試試験の結果により評価する。 ※出席率が 80%未満の場合は、評価対象としない。					
担当教員	藤野 流光			常勤		
実務経験者による授業						
テキスト・参考文献	「合格テキスト日商簿記 2 級商業簿記」「合格テキスト日商簿記 2 級工業簿記」 「合格テキスト日商簿記 3 級簿記」 「みんなが欲しかった FP の教科書 2 級」「みんなが欲しかった FP の教科書 3 級」 TAC 出版					
関連科目	スキルアップ演習Ⅰ					
授業計画	「簿記科目」 個別論点、答練、簿記模擬試験を並行して行う。 ・商業簿記Ⅰ～Ⅲ、工業簿記Ⅰ～Ⅲの個別論点復習 ・問題答練：本試験に合わせ、第 1 問から第 5 問までの単元別問題練習 ・模擬試験：本試験と同等レベルの模擬試験問題 「FP 科目」 資格検定用の問題集やプリントを用い講義を進めていく。 1. ライフプランニングと資金計画 2. リスクマネジメント 3. 金融資産運用 4. 不動産 5. リスク管理 6. タックスプランニング 7. 相続・事業承継 8. 総合問題演習					

経営アシスト学科 2025 年度

科目名	ロジカルシンキング			科目コード	31154701	
区分		開講時期		時間数	単位数	企業連携
必修	講義	2 年次	前期	30	2	無
授業の概要・目的	論理的に伝える手段、考え方を学ぶ。 固定観念にとらわれない柔軟な考え方を身につける。					
到達目標	自らの考えを相手に論理的に伝えることができるようになる。 多角的な視点で物事を考えられるようになる。					
評価項目	期末試験(60%)、確認テスト(35%)、出欠席(5%)					
評価基準	期末試験：授業内容に対しての科目試験を行う。その結果により判定し評価する。 ※出席率が 80%未満の場合は、評価対象としない。					
担当教員	藤野 流光			常勤		
実務経験者による授業						
テキスト・参考文献						
関連科目	オリジナルプリント					
授業計画	・ ロジカルシンキングの基礎 ・ フレームワーク ・ 論理的思考力の向上 ・ 水平思考力の向上 ・ 発表					

経営アシスト学科 2025 年度

科目名	株式入門			科目コード	31154901	
区分		開講時期		時間数	単位数	企業連携
必修	講義	2 年次	前期	30	2	無
授業の概要・目的	日経新聞等を利用し、株式投資についての基礎知識を学習する。					
到達目標	世の中の経済の動きを数値として把握でき、投資の仕組みを理解する。					
評価項目	期末試験 55%、確認テスト 30%、提出物 10%、出欠席 5%					
評価基準	期末試験：授業で学んできた重要語句や意味、株式投資について問うような科目試験を行なう。その試験結果により判定し評価する。 確認テスト：各授業で行われる単元別テストで理解をはかる。 ※出席率が 80%未満の場合は、評価対象としない。					
担当教員	松山 友紀			常勤		
実務経験者による授業						
テキスト・参考文献	オリジナルプリント					
関連科目						
授業計画	・株の基礎知識、仕組みの理解 ・企業を見る目を育てる（財務三表、株価指標、ニュースなど） ・模擬投資、未来設計					

経営アシスト学科 2025 年度

科目名	所得税法			科目コード	31100701	
区分		開講時期		時間数	単位数	企業連携
必修	講義	2 年次	後期	64	4	無
授業の概要・目的	税法の入り口として、所得税法の基礎知識を学習する。					
到達目標	全経所得税法能力検定 2 級取得を目標とする。					
評価項目	期末試験 40%、検定結果 30%、確認テスト 25%、出欠席 5%					
評価基準	期末試験：所得税法能力検定 2 級程度を問うような科目試験を行なう。 その試験結果により判定し評価する。 検定結果：検定試験の結果により評価する。 確認テスト：各授業で行われる単元別テストで理解をはかる。 ※出席率が 80%未満の場合は、評価対象としない。					
担当教員	松山 友紀			常勤		
実務経験者による授業	・ 税理士事務所にて税理士補助として法人・個人の監査業務。14 年 ・ 職業訓練委託校にて簿記講師。2 年					
テキスト・参考文献	「所得税法入門」TAC 出版					
関連科目	簿記入門、商業簿記Ⅰ～Ⅲ、FP 基礎、財務諸表分析					
授業計画	1. 所得税の基礎知識 2. 利子所得 3. 配当所得 4. 不動産所得 5. 事業所得 6. 給与所得 7. 退職所得 8. 山林所得 9. 譲渡所得 10. 一時所得 11. 雑所得 12. 課税所得と税額計算 13. 確定申告					

経営アシスト学科 2025 年度

科目名	プレゼンテーション技法			科目コード	31148601	
区分		開講時期		時間数	単位数	企業連携
必修	演習	2 年次	前期	30	2	無
授業の概要・目的	プレゼンテーション技法は、学生が実社会に必要なプレゼンテーション力を身に付けることを目的としている。講義内容には、プレゼンテーションの基本知識と技術、パワーポイント等の視覚資料の作成、口頭発表の仕方が含まれる。設定されたテーマに関するプレゼンテーションを実践し、相互評価と改善を行う。					
到達目標	設定されたテーマに基づき、パワーポイントやポスターやチラシなどを作成し、プレゼンテーションする。					
評価項目	プレゼン発表(30%)・提出物(20%)、期末試験(45%)、出欠席(5%)					
評価基準	プレゼン発表：他者評価により判定し評価する。 期末試験：授業内容に対しての科目試験を行う。その結果により判定し評価する。 ※出席率が 80%未満の場合は、評価対象としない。					
担当教員	藤野 流光			常勤		
実務経験者による授業						
テキスト・参考文献	オリジナルプリント					
関連科目						
授業計画	プレゼンテーションの基礎的な知識と方法を学ぶ。 その後、設定されたテーマに基づき、視覚資料を作成する。実際にクラス内で、中間プレゼンテーションを行い相互評価をする。そこからブラッシュアップし、最終発表を行う。					

経営アシスト学科 2025 年度

科目名	FP 総合演習			科目コード	31152401	
区分		開講時期		時間数	単位数	企業連携
選択必修	演習	2 年次	前期	15	1	無
授業の概要・目的	FP 総合演習は、ファイナンシャル・プランニングに関する知識の総合的な復習と実践を目的としている。講義内容には、ライフプランニング、リスクマネジメント、金融資産運用、タックスプランニング、不動産、相続などの各分野が含まれる。					
到達目標	FP 試験で 60%以上 FP 模擬試験で 60%以上					
評価項目	期末試験（65%）、確認テスト（30%）、出欠席（5%）					
評価基準	期末試験：FP 試験程度の科目試験を行う。その結果により判定し評価する ※出席率が 80%未満の場合は、評価対象としない。					
担当教員	藤野 流光			常勤		
実務経験者による授業	住宅営業としてライフプランの提案。2 年					
テキスト・参考文献	「みんなが欲しかった FP の教科書 3 級」「みんなが欲しかった FP の問題集 3 級」					
関連科目						
授業計画	・ ライフプランニング ・ リスクマネジメント ・ 金融資産運用の実践 ・ タックスプランニング ・ 不動産と相続 ・ 模擬試験と総合演習					

経営アシスト学科 2025 年度

科目名	簿記総合演習			科目コード	31151201	
区分		開講時期		時間数	単位数	企業連携
選択必修	演習	2 年次	前期	15	1	無
授業の概要・目的	簿記総合演習は、損益会計と資本会計をより深く学び、財務諸表の基本的な分析ができるようになることを目的としている。日商簿記の問題や実際の財務諸表を用いて、損益会計、資本会計の復習を行い、財務分析の仕組みを理解する。					
到達目標	日商簿記検模擬試験 2 級で 70 点以上 日商簿記検試験 2 級で 70 点以上					
評価項目	検定試験（65％）確認テスト（30％）出欠席（5％）					
評価基準	期末試験：日商簿記 2 級程度の科目試験を行う。その結果により判定し評価する ※出席率が 80％未満の場合は、評価対象としない。					
担当教員	松山 友紀			常勤		
実務経験者による授業	・ 税理士事務所にて税理士補助として法人・個人の監査業務。14 年 ・ 職業訓練委託校にて簿記講師。2 年					
テキスト・参考文献	「合格テキスト日商簿記 2 級商業簿記」TAC 出版 「合格テキスト日商簿記 2 級工業簿記」TAC 出版					
関連科目						
授業計画	個別論点、答練、簿記模擬試験を並行して行う。 ・ 商業簿記Ⅰ～Ⅲ、工業簿記Ⅰ～Ⅲの個別論点復習 ・ 問題答練：本試験に合わせ、第 1 問から第 5 問までの単元別問題練習 ・ 模擬試験：本試験と同等レベルの模擬試験問題					

経営アシスト学科 2025 年度

科目名	ビジネスリテラシーⅡ			科目コード	31148201	
区分		開講時期		時間数	単位数	企業連携
必修	講義	2 年次	前期	30	2	無
授業の概要・目的	ビジネスリテラシーⅡは、ビジネスシーン全般に必要とされる知識・能力を習得し、異文化交流を通じてグローバルな視点を養うことを目的としている。講義内容には、ビジネスコミュニケーション、問題解決能力、異文化理解、グローバルマインドセットの育成が含まれる。					
到達目標	自分の考えを構築し、相手に理解してもらえるプレゼンを行える。					
評価項目	期末試験(65%)、提出物(30%)、出欠席(5%)					
評価基準	期末試験：授業内容に対しての科目試験を行う。その結果により判定し評価する。 ※出席率が 80%未満の場合は、評価対象としない。					
担当教員	藤野 流光			常勤		
実務経験者による授業						
テキスト・参考文献	オリジナルプリント					
関連科目						
授業計画	・ ビジネスコミュニケーションの習得 ・ 問題解決能力の向上 ・ 異文化理解の促進 ・ グローバルマインドセットの育成 ・ブレインストーミング ・ 説明力の強化					

経営アシスト学科 2025 年度

科目名	ビジネス実務法務				科目コード	31155001	
区分		開講時期		時間数	単位数	企業連携	
必修	講義	2 年次	前期	30	2	無	
授業の概要・目的	ビジネス実務法務は、ビジネスに関連する法律について幅広く理解し、ビジネスパーソンとして必要な基礎的な法律知識やスキルを習得することを目的とする。 講義内容には、ビジネス実務法務検定の法律知識、用語の理解、問題点の発見スキルが含まれる。						
到達目標	ビジネス実務法務検定 3 級合格程度の理解						
評価項目	期末試験 (65%)、確認テスト (30%)、出席率 (5%)						
評価基準	期末試験：ビジネス実務法務検定 3 級程度の科目試験を行う。 その結果により判定し評価する。 ※出席率が 80%未満の場合は、評価対象としない。						
担当教員	藤野 流光				常勤		
実務経験者による授業							
テキスト・参考文献	オリジナルプリント						
関連科目							
授業計画	・ 民法の基礎 ・ 意思表示 ・ 代理権 ・ 契約の無効と取消し ・ 条件と期限 ・ 計算期間 ・ 時効						

経営アシスト学科 2025 年度

科目名	キャリアプラン			科目コード	31152501	
区分		開講時期		時間数	単位数	企業連携
必修	講義	2 年次	後期	30	2	無
授業の概要・目的	入社後のキャリア形成に向け、キャリア目標達成に必要なスキルを習得することを目的としている。					
到達目標	入社後のキャリアビジョンが明確になる。					
評価項目	期末試験（70%）、提出物（25%）、出欠席（5%）					
評価基準	期末試験：授業内容に対しての科目試験を行う。その結果により判定し評価する。 ※出席率が 80%未満の場合は、評価対象としない。					
担当教員	藤野 流光			常勤		
実務経験者による授業						
テキスト・参考文献	オリジナルプリント					
関連科目						
授業計画	・ キャリア目標設定について ・ ビジネスマナー ・ ビジネスコミュニケーション ・ 業界研究 ・ 職種理解					

経営アシスト学科 2025 年度

科目名	ペン字上級			科目コード	31150601	
区分		開講時期		時間数	単位数	企業連携
選択必修	演習	2 年次	後期	15	1	無
授業の概要・目的	日常生活に役立つ行書（美しいつづけ字）を学ぶ。 行書のルールを覚え、一筆箋、封筒、年賀状、のし袋（筆ペン）を書いてみる。					
到達目標	書き込み式のテキストを使用。 行書のポイント、ルールの解説。 反復練習したものを個別指導により上達をはかる。日常生活に役立つ課題で、楽しく学び続けることを期待する。					
評価項目	一筆箋 50%、封筒 10%、ハガキ表 10%、ハガキ裏 10%、のし袋（筆ペン） 10%、 出欠席 5%、感想 5%					
評価基準	各授業の課題により評価 ※出席率が 80%未満の場合は、評価対象としない。					
担当教員	三宅 佳与			非常勤		
実務経験者による授業	書塾で教鞭をとり 30 年。 現在は学校教員の指導講座ももつ。					
テキスト・参考文献	大人字にかわる ペン字練習帳（新星出版社）					
関連科目						
授業計画	1. 美しい行書のルール 2. 漢字の正しいくずし方（部首別） 3. ひらがなのリズム 4. ひらがなの連綿（つづけ方） 5. 封筒、ハガキの表書き 6. はがきの裏（年賀状、暑中見舞い、メッセージカード） 7. 一筆箋 8. のし袋（筆ペン）					

経営アシスト学科 2025 年度

科目名	ビジネス英語			科目コード	31150601	
区分		開講時期		時間数	単位数	企業連携
選択必修	講義	2 年次	後期	15	1	無
授業の概要・目的	グローバル社会が進む中、企業内の標準言語が英語になるなど、ビジネスにおいて英語を使う機会が増えている。ビジネスの場で、簡単な英語が話せる力や、メール文章を書く能力を身に付けることを目的としている。					
到達目標	・挨拶、依頼表現、電話取次を簡単な表現で出来るようになる ・メールで頻出の表現を使えるようになる					
評価項目	期末試験 90%、授業態度 5%、出席率 5%					
評価基準	期末試験：各単元の確認問題から出題 ※出席率が 80%未満の場合は、評価対象としない。					
担当教員	佐藤 眞佐子			非常勤		
実務経験者による授業	民放局アナウンサー8 年。全国各地で高校生に英語英会話指導 20 年以上。英語スピーチコンテスト等での日英司会、トーストマスターズクラブでの日英スピーチ中四国大会優勝、全国大会ファイナリスト。日本ソムリエ協会認定ワインエキスパート資格を活かし、仏・豪ワイナリー訪問多数。トーストマスターズクラブやワイナリー訪問を通じた異文化コミュニケーション経験も豊富。					
テキスト・参考文献	キクタン英会話（オフィス編）					
関連科目						
授業計画	1. 基本フレーズ 2. 基本フレーズ 3. あいさつ 4. 始業前 5. 日常業務 6. 備品・機器 7. 休憩 8. 来客・面会 9. 電話 10. 会議 11. 予定 12. アフター 5 13. ロールプレイ演習 14. ロールプレイ演習 15. 電子メール 16. 試験対策・重要表現					

経営アシスト学科 2025 年度

科目名	エクセル上級			科目コード	31150601	
区分		開講時期		時間数	単位数	企業連携
選択必修	演習	2 年次	後期	15	1	無
授業の概要・目的	Excel のスキルををあらゆるビジネスシーンで活用できるように、基礎知識から応用まで幅広く学び、PC スキルを社会で活かせる人材育成を目的とする。					
到達目標	関数を使った集計や分析、ピボットテーブルやマクロなど Excel の機能を活かした資料作成能力を身に着ける。					
評価項目	期末考査(95%)、出欠席(5%)					
評価基準	期末試験：各単元の確認問題から出題 ※出席率が 80%未満の場合は、評価対象としない。					
担当教員	近藤 敬輔			常勤		
実務経験者による授業						
テキスト・参考文献	プリント対応					
関連科目						
授業計画	1. Excel 基礎知識の確認 2. Excel 基礎知識の復習 3. ショートカットキーの活用 4. 関数の活用 (vlookup. sumif) 5. 機能の紹介(マクロ・ピボットテーブル) 6. 練習問題					

経営アシスト学科 2025 年度

科目名	医療事務			科目コード	31150601	
区分		開講時期		時間数	単位数	企業連携
選択必修	演習	2 年次	後期	15	1	無
授業の概要・目的	医療機関の役割、医療保険制度の仕組みを知り、簡単な医療費の計算方法を習得する。					
到達目標	医療保険制度の仕組みを理解する。 医療事務の業務内容を理解する。 簡単な医療費の計算を習得する。					
評価項目	期末試験 95%、出欠席 5%					
評価基準	期末試験：各単元の確認問題から出題 ※出席率が 80%未満の場合は、評価対象としない。					
担当教員	矢ヶ崎 忍			常勤		
実務経験者による授業	医療機関にて約 8 年間、7 医事課に所属し各外来・入院受付、会計、診療報酬請求業務、クランク業務を担当					
テキスト・参考文献	プリント対応					
関連科目						
授業計画	1. 医療機関の概要 2. 医療機関の仕事 3. 医療費の計算					

経営アシスト学科 2025 年度

科目名	RPA 実習			科目コード	31150601	
区分		開講時期		時間数	単位数	企業連携
選択必修	演習	2 年次	後期	15	1	無
授業の概要・目的	作業自動化ツールである RPA(Robot Process Automation)の構築を題材に、プログラムの思考力を養う。					
到達目標	事務作業の分析を行い、Power Automate Desktop に手順を登録して、実際に作業の自動化を行えるまでのスキルをつける。					
評価項目	レポート（90%）、授業態度（5%）、出欠席（5%）で評価をつける。					
評価基準	※出席率が 80%未満の場合は、評価対象としない。					
担当教員	田中 優平			常勤		
実務経験者による授業	工場の監視・制御系システムの SE・PG として従事。その経験を活かし、グループでの活動も交えながら、社会人として組織での活動に活かせるよう講義する。					
テキスト・参考文献	プリント対応					
関連科目						
授業計画	1. 環境準備 業務自動化のメリットを考える 2. レコーダ機能を使ったフロー作成 3. EXCEL 作業を自動化 4. Web フォームへの自動化 5. 業務シーン別のテクニック理解 6. 自動化業務の作成、発表					

経営アシスト学科 2025 年度

科目名	情報リテラシー				科目コード	31150601	
区分		開講時期			時間数	単位数	企業連携
選択必修	演習	2 年次	後期	15	1	無	
授業の概要・目的	業務で役立つ Windows の便利な機能や、社会に出てから必要となるセキュリティ知識や AI の活用方法などについて学ぶ。						
到達目標	社会人になるにあたり教養、たしなみ、判断力、理解力等を身につける。						
評価項目	期末考査(90%)、授業態度(5%)、出欠席(5%)						
評価基準	期末試験：各単元の確認問題などから出題。 ※出席率が 80%未満の場合は、評価対象としない。						
担当教員	藤井 克俊、岡本 和也、近藤 進介				常勤		
実務経験者による授業	システムエンジニアとしての勤務経験を活かし、学生が社会人として相応しい知識、マナーを理解できるように講義する。						
テキスト・参考文献	プリント						
関連科目							
授業計画	1. Winidows の操作 2. 情報セキュリティ 3. AI の活用						

経営アシスト学科 2025 年度

科目名	データマーケティング			科目コード	31150601	
区分		開講時期		時間数	単位数	企業連携
選択必修	演習	2 年次	後期	15	1	無
授業の概要・目的	データを根拠に考え、新しいアイデアを考案するための方策を学ぶ。Excel を活用した分析手法についても修得する。					
到達目標	データを基に読み込んだ情報についてまとめて発表することができる。					
評価項目	期末試験（95%）、出欠席（5%）で評価をつける。					
評価基準	期末試験：各単元の確認問題などから出題。 ※出席率が 80%未満の場合は、評価対象としない。					
担当教員	小林 聖治、田中 光			常勤		
実務経験者による授業	実務経験：印刷会社にて企画営業として、企画提案、プレゼン、ディレクション業務をおこなってきた経験を活かし、実務に則した指導をおこなう。					
テキスト・参考文献	プリント					
関連科目						
授業計画	1. オリテ 2. ビッグデータとは 3. データの活用 4. グラフの作成 5. その他データの活用と各業界の関連 6. マーケティングの基礎・活用					

経営アシスト学科 2025 年度

科目名	ファイナンシャルプランナー			科目コード	31150601	
区分		開講時期		時間数	単位数	企業連携
選択必修	講義	2 年次	後期	15	1	無
授業の概要・目的	身近なお金の知識やこれから必要になるお金の知識を学ぶ。投資など資産運用について基本的な知識を身につける。					
到達目標	学んだ知識を第三者に伝えることができる。用語が理解できる。					
評価項目	期末試験（95%）、出欠席（5%）で評価をつける。					
評価基準	期末試験：各単元の確認問題などから出題 ※出席率が 80%未満の場合は、評価対象としない。					
担当教員	藤野 流光			常勤		
実務経験者による授業	住宅営業としてライフプランの提案(2 年)					
テキスト・参考文献	プリント対応					
関連科目						
授業計画	1. ライフプラン 2. リスクマネジメント 3. 金融資産 4. タックスプランニング 5. 不動産 6. 相続					

経営アシスト学科 2025 年度

科目名	一般知能			科目コード	31150601	
区分		開講時期		時間数	単位数	企業連携
選択必修	講義	2 年次	後期	15	1	無
授業の概要・目的	数的推理・判断推理を論理的な思考から、解答する力を答練を通じて身につける。					
到達目標	いくつかの条件を整理して、答えを導き出していくという論理的思考力を身につけることが目標である。					
評価項目	期末試験 60%、確認テスト 35%、出席率 5%					
評価基準	確認テスト：各授業で行われる単元別確認テストで理解度をはかる。期末試験：数的処理能力を問う科目試験を行う。その試験結果により判定し、評価する。 ※出席率が 80%未満の場合は、評価対象としない。					
担当教員	武下 浩史			常勤		
実務経験者による授業						
テキスト・参考文献	プリント					
関連科目						
授業計画	1. 暗号 2. 速さ 3. 図形問題 4. 対応関係 5. 食塩水 6. 勝敗 7. うそつき					

経営アシスト学科 2025 年度

科目名	フラワーアレンジメント			科目コード	31150601	
区分		開講時期		時間数	単位数	企業連携
選択必修	演習	2 年次	後期	15	1	無
授業の概要・目的	フラワーデザインの基本的な知識を習得し、形や構成からテーマを表現する。					
到達目標	花への興味を深め、毎回デザインの構成理論を踏まえた上で作品を構成し植物の知識を身につける。					
評価項目	作品(90%)、授業態度(5%)、出席率(5%)					
評価基準	※出席率が 80%未満の場合は、評価対象としない。					
担当教員	永宗 教子			非常勤		
実務経験者による授業	フラワーアレンジメント実務30年					
テキスト・参考文献	なし					
関連科目						
授業計画	1. 植物の扱い方 2. 吸水フォーム 3. テーブルアレンジ 4. 復習 5. ブートニア 6. ミニブーケ 7. リース					

経営アシスト学科 2025 年度

科目名	ゲームプログラミング			科目コード	31150601	
区分		開講時期		時間数	単位数	企業連携
選択必修	演習	2 年次	後期	15	1	無
授業の概要・目的	ゲームプログラミングを通じて論理的思考法を身に付ける					
到達目標	一見難しいプログラミングなども諦めずコツコツと積み上げていくことで完了させられることを体感する。					
評価項目	課題提出 95% 出席率 5%					
評価基準	各授業の課題により評価 ※出席率が 80%未満の場合は、評価対象としない。					
担当教員	宇野 光司			常勤		
実務経験者による授業	通販、介護、銀行等のシステム開発経験を活かし、学生が情報処理に関する基礎的知識を習得できるよう、講義を行う。					
テキスト・参考文献	プリント					
関連科目						
授業計画	1. Unity の概要 2. プログラミングとアルゴリズム 3. プログラミング環境構築 4. プログラミング実習 5. プログラミング改変					

経営アシスト学科 2025 年度

科目名	広告映像			科目コード	31150601	
区分		開講時期		時間数	単位数	企業連携
選択必修	演習	2 年次	後期	15	1	無
授業の概要・目的	会社の広報 SNS などに必要な写真の撮影、および動画制作を通して、情報や魅力をわかりやすく伝える力を身につける。					
到達目標	効果的な動画構成を理解して制作できるようになる。					
評価項目	課題提出 95% 出席率 5%					
評価基準	各授業の課題により評価 ※出席率が 80%未満の場合は、評価対象としない。					
担当教員	赤木 沙英子			常勤		
実務経験者による授業	CM 企画・制作 11 年 ディレクター 9 年					
テキスト・参考文献						
関連科目						
授業計画	1. 動画制作の基本的な考え方 2. 動画制作の基本操作、 3. 課題：ドラマカット① 4. 課題：ドラマカット② 5. 課題：クラス動画					

経営アシスト学科 2025 年度

科目名	ビジュアルデザイン			科目コード	31150601	
区分		開講時期		時間数	単位数	企業連携
選択必修	演習	2 年次	後期	15	1	無
授業の概要・目的	デザインアプリ Figma を使用。商業デザインの制作を通して、レイアウト、表現技法を学ぶ。					
到達目標	情報を適切に伝えるための視覚表現力を身につける。					
評価項目	課題提出 95%、出席率 5%					
評価基準	各授業の課題により評価 ※出席率が 80%未満の場合は、評価対象としない。					
担当教員	太田 真行			常勤		
実務経験者による授業	広告ディレクター：3 年					
テキスト・参考文献						
関連科目						
授業計画	1. 商業デザインの基本的な考え方 2. デザインアプリの基本操作 3. 課題：名刺 4. 課題：チラシ 5. 課題：ポスター					

経営アシスト学科 2025 年度

科目名	世界情勢			科目コード	31150601	
区分		開講時期		時間数	単位数	企業連携
選択必修	演習	2 年次	後期	15	1	無
授業の概要・目的	自国の習慣や考えだけにとらわれることなく、他国の習慣・文化に共感し、異文化間での協力関係を構築する素地を身に付ける					
到達目標	ワークショップの中で異文化を理解・共感する姿勢を身につけ、世界の問題を自分ごととしてとらえられる力を養いながら、自身の意見をもちそれを発信できるようになる。					
評価項目	期末レポート 45%、課題レポート 50%、出欠席 5%					
評価基準	各授業の課題レポートと期末レポートにより総合的に評価 ※出席率が 80%未満の場合は、評価対象としない。					
担当教員	岡崎 良美			常勤		
実務経験者による授業						
テキスト・参考文献	プリント					
関連科目						
授業計画	1. 世界の言葉で「こんにちは」 2. 100人の村 3. あなたの夢は何ですか、私の夢は大人になるまで生きることです 4. 世界の問題 5. 世界の問題②					